



はやし ふゆひこ
林 冬彦 議員

新型コロナ 対応

Q

今後どのように動いていくのか

A

十分な支援ができるよう努めていく



録画配信

議員のしごと
「人とつながっている」
実感をみんなの心に！

議員 新型コロナ対応に関して、今後どのように動いていくのか。

福祉部長 医療においては感染者

数減少と医療従事者への偏見差別を無くすこと、高齢者施設においては感染症対策経費の増加や物資・

人材の確保が求められていると認識しており、対応していく。

教育部長 学校に対する人的支援

の充実を図るため、スクール・サポート・スタッフや学習支援員を

全小中学校に配置する。

こども青少年部長 保育・学童保

育を担う民間事業者に対して、国の感染症予防対策購入費補助を

活用し、1施設50万円を上限にマスクや消毒液などの購入補助を行う。

また、万が一、施設内感染が発生した場合の対応について、十分な支援ができるよう努めていく。

議員 多くの市職員や関係者の方々が連絡を取り合いながら新型コロナへの対応・支援体制をつくりあげ、当初に比べ、現在はかなりしっかりと体制になっていると感じる。今後、さらに市民の方々や医療従事者の方々などの安心をつくり出すために、シトラスリボンプロジェクトのような「心の支え」になる活動にも取り組んでもらいたい。

Citrus Ribbon PROJECT

シトラスリボンプロジェクトとは

▲シトラスリボンプロジェクトホームページ (https://citrus-ribbon.com/)

※シトラスリボンプロジェクト……新型コロナウイルス感染者や医療従事者への差別や偏見を防ぐと、愛媛の有志がつくったプロジェクト